

宮本忠長建築家展

建築家の指先に脳がある

2018年7月1日日 — 7月8日日

会場 || 建築家会館 大ホール（入場無料）

主催・特定非営利活動法人 建築文化継承機構（JIA-KIT 建築アーカイブス）

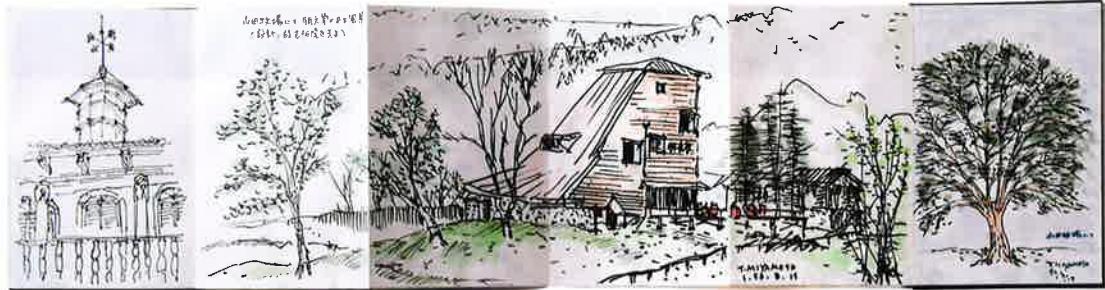
共催・金沢工業大学 後援・公益社団法人 日本建築家協会・一般社団法人 日本建築学会

協力・宮本忠長建築設計事務所

協力・小布施のスケッチ



建築家の指先に脳がある 宮本忠長展



日誌より

2018年7月1日(日)－7月8日(日)

[平日] 13:00-21:00 [土日祝] 10:00-21:00 ※1日(日)は13:00-21:00

建築家会館 大ホール (入場無料)

東京都渋谷区神宮前2-3-16

東京メトロ銀座線 外苑前駅より徒歩10分

JR千駄ヶ谷駅より徒歩15分



宮本忠長(みやもとただなが)

1927年長野県須坂市生まれ。早稲田大学教授 建築家 佐藤武夫に師事し、早稲田大学 理工学部建築学科(工業経営)を卒業したのち、佐藤武夫設計事務所に14年間在籍する。

1964年故郷の地、長野で宮本忠長建築設計事務所を設立。

同年長野市庁舎の設計を手掛ける。その後も小布施町並み修景計画や長野市立博物館、松本市美術館など、数々の代表作を生み出し、

日本建築学会賞、毎日芸術賞、日本芸術院賞を受賞する。

小布施をはじめ、地域に根ざした建築家としての功績が認められ、2002年から2010年まで公益社団法人日本建築士会連合会会长を3期に渡って務めあげた。

2016年2月惜しまれつつもこの世を去る。享年89(満88)歳。

シンポジウム「宮本忠長 その活動と軌跡」

日時 = 2018年7月7日(土)16時-18時(開場15時)

開場 = JIA館1階建築家クラブ(建築家会館隣)

登壇者 = 内藤廣／藤本昌也／三井所清典

事前申込制・先着50名 ※参加無料

下記事務局までメールにてお申し込みください

※シンポジウム終了後、同会場にて懇親会(会費制)を開催します

ご協賛

株式会社建築家会館／株式会社淺沼組／株式会社梓設計／株式会社石本建築事務所／浦安工業株式会社
 株式会社SPフォーラム／株式会社大宇根建築設計事務所／株式会社岡部／株式会社角藤／金澤工業株式会社
 金箱構造設計事務所／株式会社環境デザイン研究所／株式会社関電工／北野建設株式会社／協栄電気興業株式会社
 株式会社建築画報社／株式会社建築資料研究社／日建学院／株式会社構想建築設計研究所／齋藤木材工業株式会社
 株式会社佐藤総合計画／三協立山株式会社／株式会社三京／株式会社サンゲツ／三建設工業株式会社
 StoJapan株式会社／センクシア株式会社／株式会社総合資格／総合資格学院／第一設備工業株式会社
 株式会社大建設計／大和リース株式会社／株式会社丹青社／TOTO株式会社／東リ株式会社
 株式会社土木管理総合試験所／株式会社日建設／日本コンクリート工業株式会社／日本調理機株式会社
 株式会社野崎製作所／株式会社乃村工藝社／ビーエス暖房機株式会社／株式会社不動
 株式会社プランテック総合計画事務所／文化シャッター株式会社／株式会社北信理化／株式会社マツハシ冷熱
 株式会社マナティック／株式会社本久／株式会社森村設計／株式会社守谷商会／株式会社安井建築設計事務所
 株式会社LIXIL／YKK AP株式会社／縮半ソリューションズ株式会社

お問い合わせ・お申し込み

建築文化継承機構／JIA-KIT事務局(建築画報社内 担当:古屋)

電話: 03-3356-2575 メール: npokbkk@gmail.com

